

「見えなかったフィリピンの魅力を学ぶ」

概要

【日時】2017年10月16日（月）16時00分～17時30分

【会場】新富区民館7号室

〒104-0041 中央区新富1-13-24 TEL 03-3297-4038

（地下鉄有楽町線新富駅より徒歩5分、又は
JR八丁堀駅より徒歩4分）

【定員】30名前後

【締切】2017年10月13日（金）

- 主催：一般財団法人アジアフードビジネス協会
- 参加対象：当協会会員及び同伴者、お気軽にご参加ください。
- 参加費：1,000円（税込）

<情報支援勉強会>

「見えなかったフィリピンの魅力を学ぶ」

（フィリピン外食産業視察ツアー・メンバーからの生の声をお届けし、参加者との交流報告会）

- ・ゲストスピーカー 渡辺 幹夫氏（アジアフードビジネス協会 理事、ジェトロ・新輸出コンソーシアム海外展開支援専門家）
橋川 昭文氏（アジアフードビジネス協会 事務局次長、千房株式会社 経営企画室 室長）
視察ツアーに参加したメンバー企業（アジアフードビジネス協会 会員企業様）
- ・コーディネーター 茂木 信太郎（アジアフードビジネス協会 理事、亜細亜大学 経営学部 教授、法政大学大学院 講師）

■見えなかったフィリピンの魅力を学ぶ：

- ・フィリピンの魅力：①年率5%以上の経済成長率が今後も期待できる②人口も1億人を突破③若年層(5歳～24歳)が人口の半分を占め、平均年齢が24歳＝人口ボーナスが期待できる④ GDPの10%以上が海外で働くフィリピン人からの送金が占め、個人消費に直結する収入構造⑤英語が話せて、親日的な国民性
- ・フィリピンに対する誤解：過去の支店長誘拐事件や貧困層のストリート・チルドレンのイメージが依然として強い。
- ・高い経済成長が個人消費を喚起：財閥系の富裕層に加え、英語力を武器にIT産業や世界のコールセンターが首都マニラに集中し、英語が話せる若者層の収入アップや海外駐在員の増加によって、外食産業が高い成長率
- ・日系飲食店：(焼肉の牛角、ラーメンの山頭火・優勝軒、とんかつ屋、お好み焼きの千房等) 和食ブームで事業拡大中！

■交流報告会の内容：

- ・渡辺スピーカー：外食産業に関する経済動向、制度上の特徴をジェトロの資料を用いながら、分かり易く解説。
- ・橋川スピーカー：フィリピンに進出している日系企業のマーケット調査や現地化を現場視点で分析し、これから進出を目指す企業へフィリピンの隠れた魅力、進出のあり方を具体的な事例を挙げながら分かり易く解説。
- ・視察ツアーに参加したメンバー企業：これまでの現地レポートでは知り得なかった魅力と肌感覚からの学ぶフィリピン
- ・交流報告会：ツアー参加者とのパネルディスカッションの後、会場の皆様からの質問・疑問に答えながらの交流会。



申込書

第20回交流勉強会「見えなかったフィリピンの魅力を学ぶ」に参加する

会社名： _____

部署・役職： _____

氏名： _____

住所： 〒 _____

TEL : _____ FAX: _____

E-Mail : _____

返信先FAX： 03-3524-8125

(財) アジアフードビジネス協会 <http://asiafood.jp>
 〒104-0045 東京都中央区築地1-9-5 一九堂ビル5F
 Tel:03-3524-8080 E-Mail:info@asiafood.jp
 HP <http://asiafood.jp/> FB:<https://ja-jp.facebook.com/asiafoodbiz>